

旧横浜総合高等学校跡地における土壌汚染詳細調査の結果について

旧横浜総合高等学校の跡地利用に向けて、土壌汚染調査（概況調査）を実施し、平成27年12月25日に市民局スポーツ振興課にて結果を公表しました。このたび、対象の土壌汚染区域において詳細（深度）調査の結果が出ましたのでお知らせします。

対象となる13区画（調査位置図 参照）を調査した結果、物質ごとの最深度箇所はそれぞれ「ヒ素及びその化合物」が土壌深度10m（No. 3部）まで、「鉛及びその化合物」が土壌深度2.2m（No. 11部）まで、「ふっ素及びその化合物」が土壌深度10m（No. 12部）まで土壌溶出量（鉛は含有量）基準値（以下「指定基準値」）を超えて検出されました。

1 調査の概要と結果について

- (1) 目的：土壌汚染調査（概況調査）において、指定基準値を超えて検出された単位区画（10m×10m）13区画において、詳細調査を行い、汚染の最深度を特定します。
- (2) 実施期間：平成29年1月18日～3月15日、6月6日～8月10日
- (3) 調査場所：横浜市中区翁町2丁目9番10（敷地面積 8,280㎡）（案内図 参照）
- (4) 調査結果：測定物質毎の最深度は下表のとおりです。太枠部分にて指定基準値を超過しています。

詳細調査結果（最深度箇所抜粋）

		物質・指定基準値（最深度箇所）		
		ヒ素・0.01mg/l (NO. 3部)	鉛・150mg/kg (NO. 11部)	ふっ素・0.8mg/l (NO. 12部)
調 査 深 度	地表～0.5m	－（基礎部分）	－	1.4mg/l
	1.0m	－（基礎部分）	－	1.7mg/l
	2.0m (NO. 11は2.2m)	－（基礎部分）	440mg/kg (概況調査結果)	1.2mg/l
	3.0m	－（基礎部分）	10mg/kg未満	1.2mg/l
	4.0m	0.027mg/l	10mg/kg未満	1.3mg/l
	5.0m	0.073mg/l	10mg/kg未満	1.2mg/l
	6.0m	0.025mg/l	11mg/kg	0.96mg/l
	7.0m	0.048mg/l	16mg/kg	0.98mg/l
	8.0m	0.031mg/l	10mg/kg未満	1.2mg/l
	9.0m	0.020mg/l	10mg/kg未満	1.2mg/l
10.0m	0.026mg/l	10mg/kg未満	1.2mg/l	

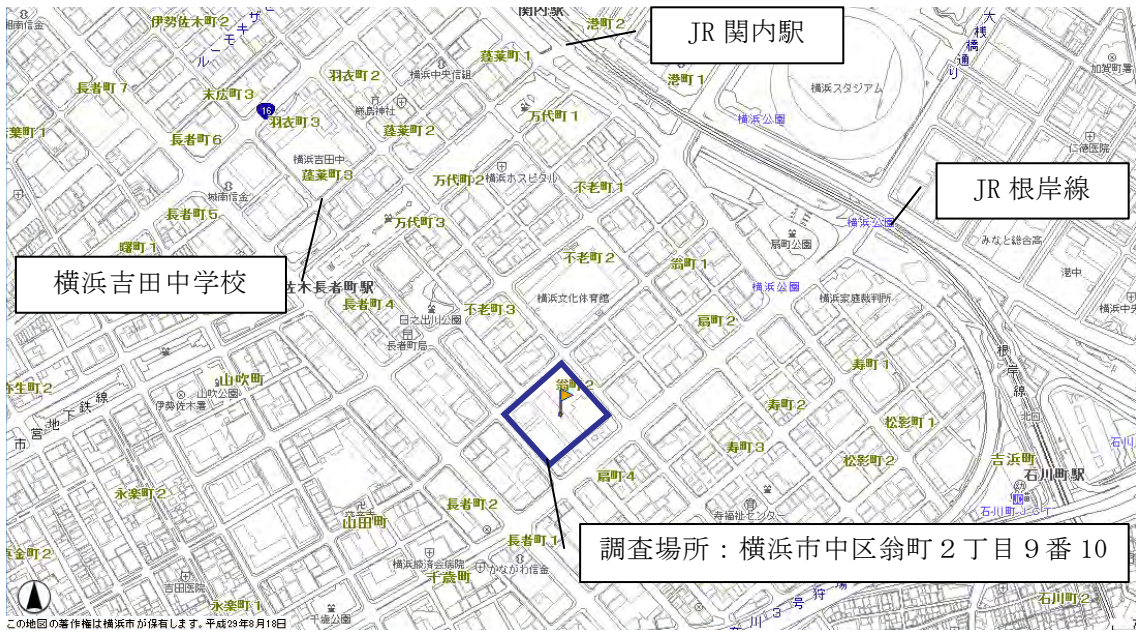
※地下水調査については、詳細調査の結果、汚染物質の基準超過はありませんでした。

2 今後の対応

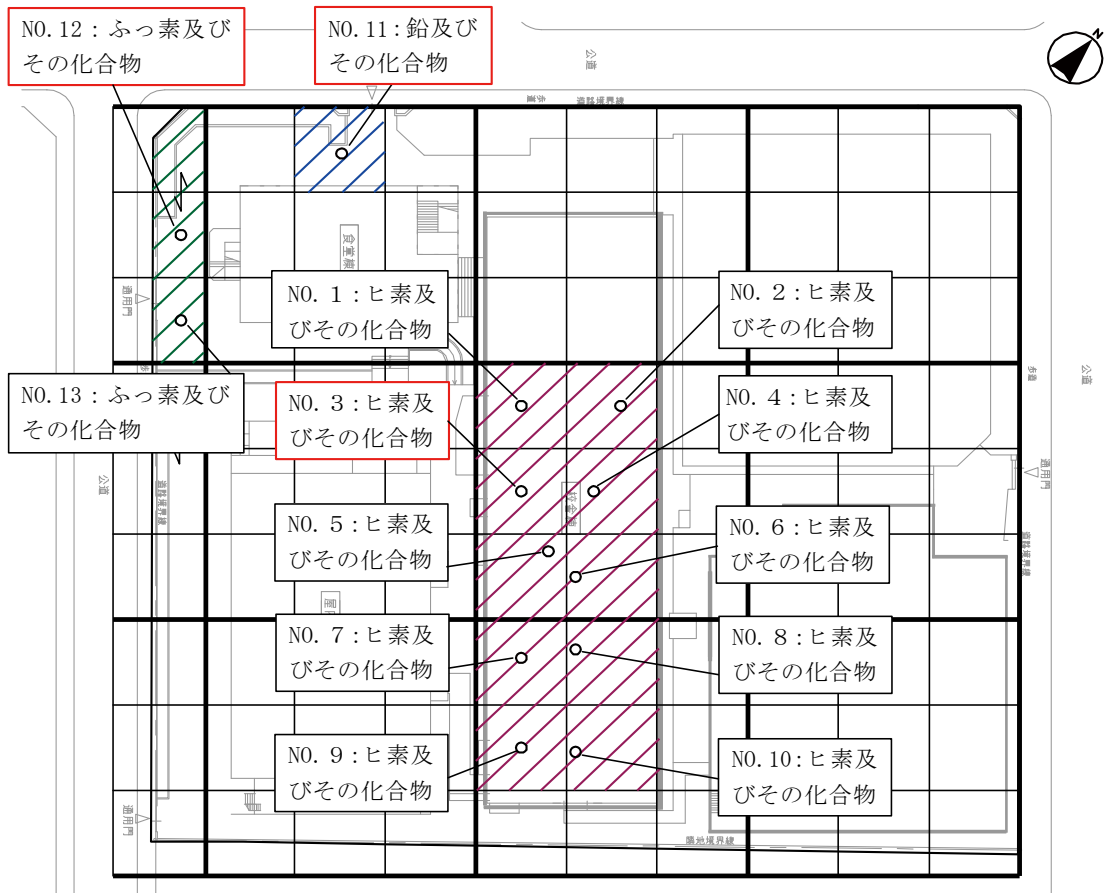
土壌汚染対策法に基づき、関係局と調整しながら、今後の土地利用に沿った土壌の適正管理を行います。

お問合せ先	
教育委員会事務局教育施設課担当課長	奥村 誠 Tel 045-671-3502

案内図（旧横浜総合高等学校跡地）



調査位置図（3物質13か所）



- 凡例：
- 調査位置（13か所）
 - ▨ (green) ふっ素及びその化合物（2区画）
 - ▨ (red) ヒ素及びその化合物（10区画）
 - ▨ (blue) 鉛及びその化合物（1区画）